

第22回

奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会

オンライン・会場 同時開催 (zoom利用)

テーマ「高次脳機能障害・『その後の当事者』を支える支援とは」

開催日時

10月24日

開場: 12時45分

開演: 13時~16時

定員

オンライン60名

参加申込者に事前に案内メールを送信します。

会場15名

(1グループ2名まで)
参加申込者に事前に入場券を送付します。

※裏面の申込方法にて必要事項を記入して申し込んでください。定員になり次第締め切ります。

開催場所

ミグランス 4階コンベンションルーム

(橿原市役所分庁舎) 〒634-0804 奈良県橿原市内膳町1丁目1番60号

内容

第1部 演題: 就労支援のミスマッチ、当事者の「できるとできない」のリアル

講師: 鈴木 大介先生

ルポライター・高次脳機能障害当事者
「脳が壊れた」「脳コワさん」等の著者
1973年千葉県生まれ。家出少女、貧困層の売春、
若者の詐欺集団など、社会からこぼれ落ちた人々を主な
取材対象とする



鈴木 大介先生

第2部 演題: 病棟では見えない当事者の困難さ

講師: 西村 紀子先生

NPO法人Reジョブ大阪代表理事・言語聴覚士
高次脳機能障害者支援



西村 紀子先生

第3部 対談: 鈴木 大介先生 西村 紀子先生

座長: 河地 睦美 支援コーディネーター

(高次脳機能障害者支援センター)

申込必要

(9月30日[※]まで)

当日受付はありません

参加費無料

メッセージ

交通事故などで頭を怪我したあと、傷は治ったけれど、記憶ができない、ちょっとしたことですぐに怒る、あるいは病院を退院して仕事に戻ったけれど以前できていたことができない、などということはありませんか? 何だか以前とは様子が違う、性格が変わってしまった—これらは脳の損傷による、『高次脳機能障害』という後遺症です。

『高次脳機能障害』について、考えてみましょう。

実行委員長
西大和リハビリテーション病院
森本 茂

主催: 奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

後援: 奈良県、奈良県立医科大学、(一社)奈良県医師会、(独法)奈良県立病院機構 奈良県総合リハビリテーションセンター、

(社福) 奈良県社会福祉事業団 奈良県障害者総合支援センター、独立行政法人国立奈良医療センター

西大和リハビリテーション病院、奈良パイロットクラブ、奈良新聞